



図3: (上)防災科研F-netメカニズム解(Mj>=5.0)と海域断層の分布の震源域付近の拡大図。  
(下) RK02測線の反射断面図(Arai et al. 2018, EPS)。縦軸は往復走時。測線に投影したメカニズム解の位置を図上段に示す。なお、表示されているMjはメカニズム解析時点のものである。